

2) 黒沢尻東地区（黒沢尻東地区自治協議会）



●地域の将来像

「歴史・文化を継承し、住みよい街づくりを目指す北上の玄関口」

北上川舟運で栄えた黒沢尻河港を背景に、神社・仏閣や民話・伝統芸能等の歴史・文化を継承し引き続き発展させていきます。

また、黒沢尻東地区は北上の玄関口でもあることから、観光客受け入れにふさわしい街づくりと賑わいのある安全で住みよい街づくり、そして今の子供達が将来もここに住んでいて良かったと思える街づくりを目指そうとするものです。

- (1) 観光地としても重要な北上市の玄関口として、北上駅を中心とする周辺環境・周辺市街地の整備・充実を図ります。
- (2) 社会・生活環境の変化に対応し、地区民の住みよい環境づくりに取り組みます。（主としてハード面）
- (3) 生きがいと喜びが感じられる地区民の育成を目指します。（主としてソフト面）
- (4) 歴史・文化遺産を検証し、それらの保存・継承を図ります。
- (5) 防災面を含めた安全・安心な街づくりを目指します。

●地域の現状

北上市の玄関口としての当地区は、住宅、商業施設、銀行、病院などが立地し、大型ショッピングセンターを抱えるなど比較的便利な地域であり、郊外には田園地帯が広がっています。

江戸時代から舟運で栄えた当地区は、歴史文化遺

産が多く、また、平和街道の起点として昔から交通の要所でした。現在でも三陸沿岸と結ぶ国道107号が通っていることからロードサイド型ショッピングセンターが開店するなど、住宅の集積ニーズが高まっています。

当地区は、北上工業団地、南部工業団地の間に位置しており、従業員の生活の場として他地域から移住してきた人が近年多くなってきています。

それに新幹線の駅があることもあって駅周辺には、ホテルや高層マンションが立ち並び、その結果、人口構成も最近著しく変化し、住民間の交流をいかに図るかが新しい課題となっています。

このところ岩手県初の先進的なセキュリティタウンが誕生したり、当地区の特徴として飲食店街の中に「広瀬川せせらぎ緑道」がつけられるなど街の様子が少しずつ変化してきています。そして今後、この「緑道」の有効活用が期待されています。

<世帯、人口の推移>

年 度	世 帯	人 口
昭和 54 年度	2,764	8,798
平成元年度	3,010	8,897
平成 11 年度	3,648	9,654
平成 20 年度	4,564	10,857
平成 26 年度	5,124	11,700
昭和 54 年度と平成 26 年度の比較	増 減	2,360
	増減率	185%

高齢化率 21.5%（平成 26 年 9 月 30 日現在）

<公共施設など>

- ① J R 北上駅 ② 駅前交番 ③ 自治公民館 14 館
- ④ 児童公園・公園 15 箇所 ⑤ 中学校 ⑥ 小学校
- ⑦ 幼稚園・保育園 3 園 ⑧ 東地区交流センター
- ⑨ 生涯学習センター ⑩ 勤労青少年ホーム
- ⑪ 神社・仏閣 多数

●地域の課題

- ① 北上駅周辺の賑わい、商店街等の活力が薄れている。
- ② 集客力、駐車場、後継者等課題が多く、商店街の活性化が進まない。
- ③ 道路が狭く、緊急車両が進入しにくい地区がある。
- ④ 地域コミュニティの希薄化が進んでいる。
- ⑤ 高齢化、核家族化などにより、伝統芸能等の伝承が難しくなっている。

●地域づくりのプラン

1. 北上駅の周辺環境・周辺市街地の活性化整備・充実

☆主要事業

- ① 北上駅東口周辺の道路整備
- ② 北上川西岸(下川岸)の景観整備、公園化の促進
- ③ 中心市街地活性化早期実現のための検討委員会等による引続きの検討・推進（商業集積、空き店舗対策等を含む）
- ④ せせらぎ緑道の有効活用の実施

☆評価指数

北上川西岸の景観整備及び公園化とせせらぎ緑道の有効活用の理解度

目標 H32年度とりまとめまで完了

現状 データなし

2. 快適で住みよい社会・生活環境の整備

☆主要事業

- ① 狹隘道路の解消（諏訪町一丁目、二丁目等）を図るための対象箇所の調査と解決のための課題検討
- ② 地域コミュニティ施設の整備促進
 - ・ 黒沢尻東運動公園の整備充実
 - ・ 児童公園の整備
- ③ 地域環境の整備保全
 - ・ 安全確保、通学路の整備（立花陸橋階段への融雪ヒーターの早期整備）
 - ・ 道路・橋の改良整備
 - ・ ぼたん橋の改良
 - ・ 環境美化の推進
 - ・ 増水時の対策
 - ・ 街灯の増設
 - ・ 広瀬川下流の改修
 - ・ 除雪の徹底
 - ・ 交通安全施設の整備

☆評価指数

(1)道路改良箇所の工事進捗率

目標 H32年度 100%

現状 0

(2)ぼたん橋の改修

目標 H32年度 100%完了

現状 0

3. 生きがいと喜びが感じられる地区民の育成

☆主要事業

- ① 集合住宅との交流
- ② 日常生活マナーの向上
- ③ 地域の行事を通じた生涯学習の推進
- ④ 青少年児童生徒懇談会の開催
- ⑤ 昔の行事・遊びの伝承
- ⑥ 体育の振興

☆評価指標

黒東地区運動会への参加者数

目標 H32年度 1,000人

現状 700人

4. 歴史・文化遺産の検証とそれらの保存・継承

☆主要事業

- ① 郷土芸能の掘り起こし
- ② 小鳥崎さんさ踊りの復活・普及
- ③ 黒東地区交流まつり実施
- ④ 黒沢尻東地区文化遺産継承事業
- ⑤ 幸町芹田の保存・整備
- ⑥ 地域文化・風習の伝承

☆評価指数

黒東地区交流まつり参加人数

目標 H32年度 1,200人

現状 866人

5. 防災・防犯活動の推進・支援

☆主要事業

- ① 情報連絡網の整備と運営
- ② 避難場所誘導表示板の整備
- ③ 危険箇所解消対策の実施
- ④ 防災資機材の備蓄・整備

☆評価指数

避難場所誘導表示板設置場所とデザインの検討

目標 H32年度検討結果の表示(市へ)

現状 データなし